

指定管理者導入施設 管理運営総合評価シート

1 評価対象施設の概要

Table with 5 columns: 施設名称, 所在地, 指定管理者名, 利用料金制適用区分, 選定方法, 指定期間, 開始日, 終了日, 設置目的, 主な実施事業等.

2 利用実績

Table with 7 columns: 利用区分等, 単位, H28年度, H29年度, H30年度, R元年度, and two empty columns.

3 事業収支

Table with 7 columns: 収入計, 指定管理料, 利用料金収入, 自主事業収入, その他, 支出計, 指定事業費, 自主事業費, 事業収支, and two empty columns.

4 管理運営状況評価

Table with 3 main sections: 有効性, 効率性, 適正性. Each section contains self-evaluation and city evaluation text.

安定性：サービスの安定的な提供（事業収支の状況）

指定管理者による自己評価

利用者数の増加に努めるとともに事務経費等を削減するなど、可能な限り収支の改善に努めた。また、施設・設備の補修等については、抜本的な改修が必要であり、市の施設であることから、年次計画による改修工事を行うことにより施設の寿命も延びることになる。その結果、本会においても安定的な事業継続が可能となってくる。

市の評価

利用者によりよい介護サービスを安定して提供できるよう、経費の節減や、適切な施設の維持管理に努めていただいていた。

5 総合評価（指定管理期間全体を通じた管理運営に対する評価）

指定管理者による自己評価

社会福祉協議会としての責務を果たすべく、パワーアップPLUS教室の受託をはじめ、介護予防事業に積極的に取り組むことはもとより、自主事業として「ミニむつき庵いこま」等を設置し、介護サービスの向上の一助とするなど、今後も先駆的な介護保険事業所としての運営に努めていく。また、利用者数や事業収支の状況を定期的に職員間で共有し、サービス内容を見直して利用者の満足度向上につなげられるように取り組んでいる。現在、事務経費等の削減に努めているものの、施設の老朽化による設備の故障などが増大してきており、利用者により良いサービスの提供が困難になっている。そのため、市による施設・設備の改修等については是非ともお願いしたい。

社会福祉協議会としての責務を果たすべく、高齢者を取り巻く状況に臨機応変に対応し、職員や、ボランティアが協力して、よりよいデイサービスセンターの運営に向けて取り組んでいただいた。

積極的に市の受託事業や、自主事業を実施し、介護を必要とする高齢者とその家族のニーズに応え、日常生活のケアや、介護予防活動に尽力いただいた。